

# ライブラリースポーター について

甲子園大学図書館  
片桐由美子

D

E

# 1. 経緯

2019年度

図書館の来館者数が、極端に減る

⇒この状況を改善すべく、毎年新たな取組を行うことにした

2020年度 : 図書館のフロア改善（棚などの配置換え）

2021年度 : 学びの駆け込み寺・学生選書ツアー

2022年度 : ライブラリーサポーターを企画

## 2. 目的

### 学生協働の一環

図書館の学修支援サービスに学生の意見を反映する  
(図書館のひとりよがり避ける)

### 図書館のイメージ変化

図書館を学生同士の学び合いの場として位置づける

### 学生の教育 + $\alpha$

参加学生の情報リテラシー能力の向上    キャリア形成への意欲醸成  
大学奨学金制度選考の一助    就職活動に活用できる経験

# 3. 募集方法

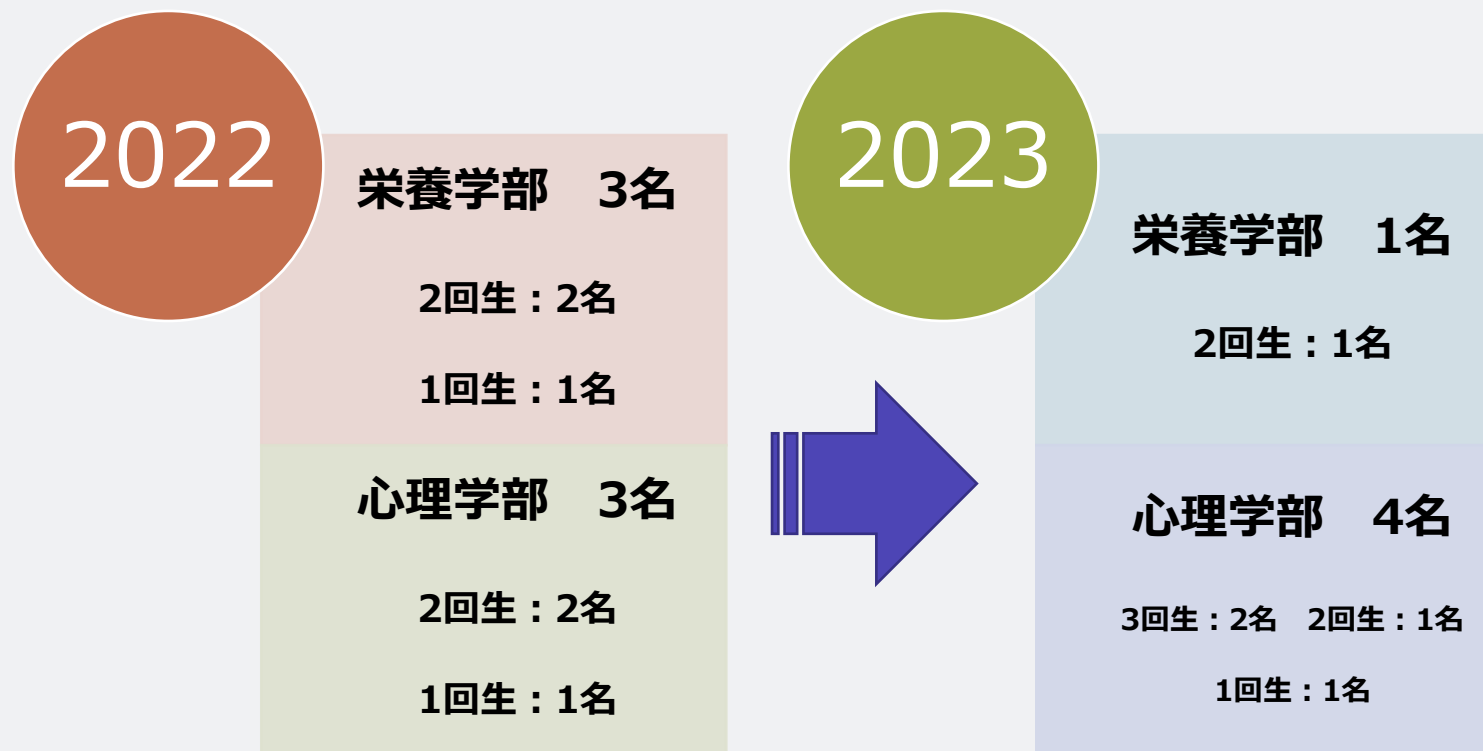
公 募

チラシ・ポスター・メール

利用者へ  
声かけ

教員に推薦依頼

## 4. サポーターの人数と構成



# 5. 活動内容

## ① 図書館委員会への参加

- 年6回（隔月開催）

## ② 定例会

- 週2回 水曜日・金曜日の昼休み（2023年度より 図書館事務室にて）

## ③ 図書館イベントの補助・広報

- 図書館POP大賞 学生選書ツアー（2022年度：学内放送 イベント参加）

## ④ 読書推進活動

- おすすめ本の展示 教員インタビュー（栄養学部・心理学部 各1名：学内掲示）

## ⑤ 大学の活性化

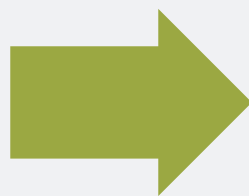
- 紅葉祭（大学祭）の模擬店出店（2022年度：タピオカミルクティー&手作りしおりセット販売）

## 6. 体制の転換

2022年度

### 有償ボランティア

- 委員会参加や企画実施などのサポート活動をした場合
- 1人：1万円 / 1年  
(アマゾンギフトカード)  
(図書館予算より：図書館)
- 都度起案 & 予算獲得



2023年度

### サークル活動

- 学生の自主性をさらに喚起
- 大学がサークル活動を推進
- サークル運営費を最初に付与  
(活動支援費より：学生課)



# 7. 成果と課題

## 学生サポーター

成果：学生の読書に対する興味・関心を高めた

サポーターの推薦本を展示⇒学生が手に取る・借りる

- 課題：新規加入者を増やすこと

## 図書館

成果：図書館イメージの改善⇒参考業務依頼件数の増加

学生との距離が近づき、親しみのある図書館へ

- 課題：図書館の利用促進にさらにつなげていくこと



ご清聴ありがとうございました

